

知らない人から
知っている人へ
知っている人から安心できる人へ
人との出会いが始まる月です



一般財団法人 日本退職公務員連盟
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail: yushima@nikkoren.info
4月号 隔月25日発行

福利厚生の一環として 介護相談体制を構築

会員専用相談ダイヤルを開設！
0120-989-314「カイマド」



介護の相談窓口

「自宅での介護の負担が大きくなってきた」「二人暮らし、老老介護が心配です」

入居までの流れ

相談



まずはお気軽にご相談ください。
ご自宅やご指定の場所までお伺いし
ご本人様やご家族のご要望をお聞かせいたします。

紹介



ご希望の条件に合う複数の
住まいを紹介します。

見学



ご入居後のお困りごとについても
ご相談ください。

契約・入居



見学日時を調整。

ご希望によって相談員が同行することも可能です。

令和8年度 社会保障制度改革に関する要望事項

公務員の処遇・人材の確保に当たっては、人事院勧告を尊重するとともに、働く環境を重くとり、多様な有為な人材が集う公務員制度の確立について十分配慮されたい。

マクロ経済スライドの調整を終了し、年金生活者の生活の安定を図ること

なお、厚生年金の財源を基礎年金勘定に積立金按分により拠出することは慎重に対処すること

物価高騰などで年金生活者の生活が厳しい中、高齢者に優しい公的年金・後期高齢者医療保険・介護保険制度などの改善に努め、年金生活者の負担が過重にならないよう十分に配慮されたい

特に、後期高齢者医療及び介護保険の負担の増については、年金生活者の現状に鑑み慎重に対処されたい

現役世代の賃金と年金給付水準との比較に当たっては、現役世代と同様に社会保険料などを年金から控除するとともに、単身世帯や共働き世帯の増加など社会構造の変化にも配慮されたい

進行する超高齢化社会・人口減少社会にあっては、少子化対策を積極的に推進するとともに、健康で働く意欲のある高齢者及び女性、特に子育て世代が安心して働きやすい労働環境の改善整備に特段の努力をされたい



令和8年度 要望事項について

日公連副会長・社会保障対策委員長 室井 勝

令和8年度要望の①第一項は、引き続き、イントは、第一項から「現役応援」と働き方第三項まで、第四項・改革への対応です。公務員志願者が減り、中途退職者が増えており、現場における教員不足が大きな課題となつています。公務の場にも、多様な有為な人材が集う公務員制度が確立されなければなりません。

ます。特に、教員応募者が減少し、かつ、教育現場における教員不足が大きな課題となつています。公務の場にも、多様な有為な人材が集う公務員制度が確立されなければなりません。

②第二項は、マクロ経済スライド調整については、令和6年度の財政検証を踏まえ、令和7年度の法改正において、報酬比例部分の調整率が一部緩和されましたが、その全体の取扱い、次期財政検証に持ち越されました。しかし、継続する物価高騰により年金生活者の生活が逼迫している中、昨年度はマクロ経済スライド調整の「早期終了」を要望したが、今年度は「終了」を要望すること。併せて、年金積立金の使用の明確な根拠を求めること。

③第三項は、国等の動向は、一方では消費税減税・現役世代の保険料負担の軽減の動き、そのための会員専用の相談ダイヤル(通話料無料)を開設しました。施設入居の希望者にもあり、相談は入念に、は、公的施設から民間

また一方では、後期高齢者医療制度改革・介護保険の2割負担対象者の拡大・高額療養費の上限引き上げやOTC薬品の負担見直し等公的医療保険の見直しといった動きが急です。物価高騰等年金生活者の生活が厳しい中、社会保障制度改革による負担が過重にならないよう慎重に対処してほしいこと。

④第四項は、所得代替率算定のベースとなる、現役世代の賃金と年金給付水準との比較方式の変更に、社会構造の変化にも配慮するよう求めること。

⑤第五項は、社会保障制度の在り方に大きく影響する人口減少の現実を注視して、積極的な対応を求めたい。

令和8年度収支予算

(単位: 千円)

内 訳	8年度 予算①	7年度 予算②	増減 (①-②)
分担金収入	16,700	14,883	1,817
新聞分担金収入	21,374	23,432	▲ 2,058
事業収入	1,200	1,600	▲ 400
雑収入	1,266	1,036	230
経常収益計	40,540	40,951	▲ 411
事業実施費	18,170	19,070	▲ 900
(機関誌発行等)	12,670	13,270	▲ 600
(各種委員会等)	5,500	5,800	▲ 300
その他事業費	16,085	16,831	▲ 746
(全国大会)	400	1,878	▲ 1,478
(その他事業)	15,685	14,953	732
管理費	4,125	3,775	350
経常費用計	38,380	39,676	▲ 1,296

令和8年度収支予算について

会員数の激減等により、日公連の財政状況が悪化し、今後の継続運営が危ぶまれる状況となったことから、各会議において議論を重ね、今後3年間は分担金の総額を固定することとが決定された。経費削減のため、退公連新聞の発行回数を見直し、事務局職員の勤務日数・給料単価の見直し、会議場の変更や旅費の実費精算等の対策を講じた。全国大会も隔年開催にするなど、今後も引き続き収支両面で不断の見直しを続け、主要な事業の復活を目指す。

理事会・第25回評議員会開催

- 令和8年度の事業計画書(案)・同収支予算書(案)等を審議する理事会・第25回評議員会が、いずれも書面表決で開催されました。
- 理事会
- 令和8年度事業計画書(案)
 - 令和8年度年間行事予定表(案)
 - 令和8年度収支予算書(案)
 - 介護施設の相談体制構築事業が新設された。
- 評議員会
- 令和8年度の事業計画書(案)・同収支予算書(案)等を審議する理事会・第25回評議員会が、いずれも書面表決で開催されました。
 - 令和8年度社会保険制度改革に関する要望書(案)
 - 令和8年度社会貢献活動推進計画(案)
 - 令和8年度組織の拡充・強化計画(案)
 - 令和8年度全国女性部活動推進計画(案)
 - 審議の結果1〜8の議案は原案通り承認された。
- 理事会の審議事項1〜8は承認された。書面表決は、令和8年3月10日付で依頼し、3月25日までに回答を受領した。
- 事業計画のうち、福利厚生事業で従来の団体傷害保険を含めての4事業に加えて新たに「介護施設の情報提供と相談体制構築事業」が新設された。



ボランティヤ活動のスタートは自治会活動であった。本職は地元で、周辺の宅地開発で山地が住宅地へと変遷しこれらの工事で環境の変化や土取りの被害境界確定への立会など地域に起る諸問題への対応等何かと極めて多忙であった。●一方、住民の要望は多く自治会主催の「ふるさと祭り」の開催や地蔵盆や敬老会など行事の増加が続く。総会では住民のほぼ全員が参加され、このことがかえって総会で議決されれば反対のしようがない。今から思えば若かったからできたことである。今ではどの団体も役員の成り手がな。奉仕の精神はどこへいつてしまったか？ (K・O)

初めての キウイフルーツもぎ採り

群馬県連の巻

群馬県連では、年金を守る・仲間をつくる・地域に貢献する等の活動のため、支部(10)ごとに旅行や講演会などの研修会、グランドゴルフや歌の集いなどの趣味の会、ワンコイン・ワンタオルの寄贈などをおこなっています。ここではその一端を紹介いたします。

群馬県退職公務員連盟 甘楽富岡支部 並木 伸一

退公連の研修で初めての試みであろう「キウイフルーツもぎ採り」に参加した。当日は期待通りの好天気で気持ちも高ぶっていた。場所は妙義の茂木農園で、高速道路や妙義山が一望できる日当たりの良いところだった。

最初に茂木園主から、キウイの種類や採り方の説明を聞き、な



富岡市ビジターセンター前で記念撮影



キウイの棚下で

つでも多く袋に入れようと夢中になってしまった。こども園の園児ももぎ取りに来るとい

最後に、リンゴの形の「アップルキウイ」を袋に詰め込んで今日の目的は達成する。袋一杯に詰め込んだたくさん

今回の研修を企画して、農園との交渉、心が満杯になる体験を提供して下さった、園主と役員に感謝したい。

私のひとこと

80歳といえば、かどが、快くできるのなれ。そういう中

「80歳のかべ」

は、「人生百 岐阜県退職公務員連盟会長 丹羽英之

会員著書紹介

「ロンジェビティ」「老いを仕上げる」生

これから「人生100年時代」を迎える日本人にとつ



選ばれた「ロンジェビティ」

定価2,200円

年金相談

5月13日(水)、28日(木)

会員の広場

扇面の作品づくりを楽しむ

島根県退職公務員連盟 益田支部 大畑 俊正

現職の頃から書に興味を

持ち、作品づくりに励んできた。退職後は時間的にもゆとりが生まれ、書道団体にも所属し、作品制作や発表、或いは書道教室の運営などにも関わり、日々書中

心の生活を送っている。これまで書活動では、展覧会場を意識した比較的大き目の作品を揮毫すること

が多かった。本稿では小品でも、島根県立美術館でのグループ展で公開されたか

面(軸物)に接したお陰で、紙を準備し構想を練る、それ

「平安是福」

令和7年10月25(土)～10月29日(水)



扇子作品

「白雲抱幽石」

左 行書 右 篆書



◆ 短歌 ◆

紅梅の散り敷く庭に降り立ちて杖を頼りに余香やいすこ

心豊かに

五センチの霜柱蹴り童心に待ち侘びし温み連れきて梅の花

◆ 俳句 ◆

冬の虹背にして子らや若菜摘む

首都圏・近畿圏中心に113ホームを運営

CHARM
チャーム・ケア・コーポレーション

一般財団法人
日本退職公務員連盟様
特別優待あり

介護の相談から老人ホームのご案内までトータルでサポートします。

カイド
介護の相談窓口

チャームシニアリビング株式会社

受付時間 / 午前9:00～午後6:00

0120-989-314

「カイド」は、東証プライム上場企業「チャーム・ケア・コーポレーション」のグループ企業です。施設長経験者や、現場経験のある相談員など、介護の現場を熟知した専門員で構成しています。ご本人様やご家族様の「有料老人ホーム」探しを、公平中立にお手伝いいたします。